

婦人が町を知る1日“婦人フォーラム”、盛会裡に行われる

町に対し関心深まる

“あれこれ質問箱”に質問殺到

五月二十一日に町民会館で、社会教育委員会主催の婦人フォーラムが開かれました。

土屋政治社会教育委員会議長、平山教育長のあいさつに続き、齊藤町長が「町政の課題」について講演しました。

町が、婦人の皆さんの意見に耳を傾けるために設けられた「あれこれ質問箱」のコーナーでは、質問が殺到しました。また、童話「一杯のかけそば」で知られる栗良平氏による語りが行われた時には、暗くなった会場にビブラフォ

ンの音が流れ、ムードが盛り上がるなか、栗氏の感動あふれる言葉で語られ、聞く人びとの胸に強く訴え、涙をさそいました。そのほか、眞理ヨシ子ミニコンサート、花柳社中の舞踊もあり一日が過ぎました。

参加された方がたは、「忙しい時間をやりくりして、参加しよかったです」。「普段、町長さんと接する事のない私にとって、町の情勢を知る事ができ有意義でした」。「一杯のかけそばの口演、ブームの最先端を聞かせて頂ける感激と喜びで、心が洗われた気持ちです」等々の感想が聞かれました。

主な問と答

問1 町奨学金制度の内容と対象基準についてお伺いします。

答1 経済的理由により修学困難な高校生が対象になります。



上 “あれこれ質問箱”で回答する齊藤町長
下 質問にも熱がはいる鈴木良子さん（宝米）

光中招待大会で

剣道が男女アベック優勝

四月二十九・三十日に毎年恒例の光中招待大会が行われました。

この大会は、海匝地区・香取・山武郡の近隣中学校二十校を招き、陸上・野球・排球・庭球・剣道・卓球・籠球の七種目に渡り、日頃の練習の成果を競いあう大会で、その結果光中は剣道が男女アベック優勝、庭球男子個人戦で越川・大木組が優勝しました。また、籠球男子は決勝で延長戦を行った結果惜しくも涙をのみました。

光中の主な成績

- 剣道 男子・女子優勝
- 庭球 男子個人優勝(越川操・大木純組)
- 男子個人第三位(土屋博和・大木琢生組)
- 籠球 男子準優勝
- 排球 女子第三位



庭球個人優勝の大木純・越川操組



みごと優勝をした剣道部のみなさん